

人気シリーズ第3弾！住宅以外で「好文スタイル」が楽しめる作品集
『中村好文 ^{つど}集いの建築、^{まど}円いの空間』

刊行のご案内



TOTO 出版は、『中村好文 ^{つど}集いの建築、^{まど}円いの空間』を5月24日（木）に発行いたしました。

住宅設計のみならず、家具デザイン、文筆活動など、多彩な活動を展開する中村好文氏。TOTO 出版既刊の大好評シリーズ『中村好文 普通の住宅、普通の別荘』（2010年）、『中村好文 小屋から家へ』（2013年）に続き今回は「人びとが集う空間」をまとめています。

中村氏は、自らが「住宅建築家」と名乗る一方で、住宅以外の作品も多く手がけています。本書では、ギャラリーやカフェ、レストラン、ショップ等、実際に訪れ、空間を体感できる建築を含む16作品と、建築同様に精力的に手がけてきた多数の展覧会から、厳選の9展覧会を紹介しています。

書名＝中村好文
^{つど}集いの建築、^{まど}円いの空間

著者＝中村好文

写真＝雨宮秀也

デザイン：山口信博＋宮巻 麗

定価＝本体 2,500円＋税

発行日＝2017年5月24日

体裁＝150×220mm、上製、252頁

ISBN＝978-4-88706-366-2

既刊の2冊と同様、中村氏による手描きの図面やスケッチ、書き下ろしのテキストと、豊富な写真で作品を楽しむことができます。

巻頭には、中村氏に住宅の設計を依頼した小説家・松家仁之氏による寄稿文を掲載しています。長きにわたる交流をとおして感じてきた、氏ならではの視点で、建築家・中村好文について、中村作品の魅力、そしてこれから中村氏へ期待することなどが綴られています。

書籍を片手にぜひ実際に作品を訪れ、「好文スタイル」を体感してほしい、そんな思いを込めた1冊です。

TOTO 出版（TOTO 株式会社）

〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-3 TOTO 乃木坂ビル 2F

URL＝<http://www.toto.co.jp/publishing/>

内容紹介

目次

まえがき もうひとつの「抽斗」／中村好文
寄稿文 建物の記憶／松家仁之

ミュージアム

伊丹十三記念館
museum as it is

カフェ／レストラン／バー

鹿の舟 囃
えんとつ
PRATIVO
イタリア料理 みたに
RUSTIQUE
福光屋 ひがし

ギャラリー

ギャラリーやなせ
金沢町家改修プロジェクト#1・#2

工房

Boulangerie JIN
南三陸ミシン工房 ※

ホテル／ゲストハウス

新大阪ステーションホテル
能登のゲストハウス ※
休寛荘 ※

展覧会

テーブル展
住宅家具展
暖炉展
素と形展
建築家の流儀 中村好文 仕事の周辺
建築家の流儀 中村好文 仕事の周辺 札幌展
中村好文展 小屋においでよ！ TOTO ギャラリー・間
中村好文 小屋においでよ！ 金沢 21 世紀美術館
中村好文×横山浩司・奥田忠彦・金澤知之
建築家×家具職人 コラボレーション展

あとがき

作品データ／クレジット／略歴

※見学不可

<紙面画像>

[イメージ 1] 伊丹十三記念館
[イメージ 2] RUSTIQUE
[イメージ 3] Boulangerie JIN

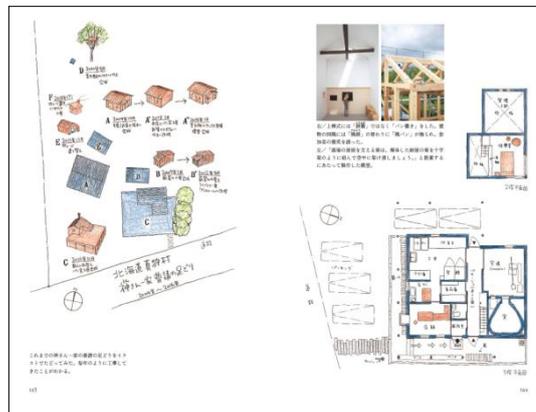
[イメージ 1]



[イメージ 2]



[イメージ 3]



[イメージ 4]



プロフィール

中村好文 Yoshifumi Nakamura

建築家・家具デザイナー

1948年千葉県生まれ。武蔵野美術大学建築科卒業。設計事務所勤務の後、都立品川職業訓練所木工科で家具製作を学ぶ。1981年レミングハウス設立。1987年「三谷さんの家」で第1回吉岡賞受賞。1993年「一連の住宅作品」で第18回吉田五十八賞「特別賞」受賞。著書に『住宅巡礼』、『住宅読本』、『意中の建築 上・下巻』、(以上新潮社)、『住宅巡礼・ふたたび』(筑摩書房)、『中村好文 普通の住宅、普通別荘』、『中村好文 小屋から家へ』(共にTOTO出版)、『暮らしを旅する』(ベストセラーズ)などがある。

雨宮秀也 Hideya Amemiya

写真家

1959年東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。写真家梅田正明氏に師事後独立。陶器、漆器、家具など生活にかかわるプロダクトを主に撮影。中村好文デザインの家具「PERCH BENCH」を機会に「Lemm Hut」を撮影。そのまま中村建築に魅せられ、『中村好文 普通の住宅、普通の別荘』、『中村好文 小屋から家へ』(共にTOTO出版)および本書写真を担当。2011年に中村好文設計による自宅兼スタジオが完成。